

## 団体で来た際の利用方法

- 児童生徒の修学旅行・社会科見学などでご来館いただく際にご利用いただけるプログラムです。
- 各コースに解説員をつけることができ、わかりやすい解説により展示内容について深く理解することができます。
- 滞在時間によってプログラムを選択できます。ご要望に沿って、見学プログラムの時間・内容は調整可能です。
- 少人数、班別での見学も承っております。
- 学校団体に限り、持ち込みによる昼食が可能です（原則、本年夏～秋の拡張以降）。

### 校外学習向けプログラム一例

領土や主権の基礎的知識を学び、それらの主なポイントを理解するコースです。



領土や主権の基礎的知識を学び、それらの概要を理解するとともに、特定のテーマ（任意設定）について理解を深めるコースです。そのため、グループワークの時間を設けております。



### 先生の声

100人規模での見学となり不安でしたが、スタッフさんの手厚いご対応でトラブルなく見学できました！



### Q & A

#### Q 見学人数に制限はありますか

A 特にありません。

少人数のグループでもお申込みいただけます。多人数の場合は班分けしてご案内します。時間差をつけて来館いただくようお願いする場合もあります。

#### Q 見学に必要な時間は、何分くらいでしょうか

A ご希望の所要時間にあわせて対応します！  
1時間ほど見込んでいただきますと駆け足でない見学・解説ができるますが、それのご希望に沿って対応させていただきます。

#### Q バス用の駐車場はありますか

A 駐車場はありません。  
近隣の駐車場等をご利用ください。



小学生では未学習の内容も多いですが、優しい解説に児童も熱心に聞き入っており、よい事前学習になりました！



映像や解説などもあり、生徒たちの領土・主権への関心が高まったように思います！

## 団体利用のお申込みのご案内

学校団体でお越しのお客様には事前の予約・お申込みをお願いしております。  
下記の「予約内容」をメール本文にご記入の上、「団体お申込みアドレス」宛にお送りください。  
領土・主権展示館より、折り返しご予約のお手続きの連絡をさせていただきます。

### 予約内容

- |                             |                             |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 来館日時（滞在予定時間）<br>※第2希望まで記入 | 5 メールアドレス                   |
| 2 予約者名                      | 6 参加人数、引率者数                 |
| 3 予約団体名                     | 7 解説の有無<br>※ご希望の解説コース名などを記入 |
| 4 電話番号（携帯電話番号）              | 8 備考<br>※車椅子の利用など、その他ご希望事項  |

#### ご予約に当たっての注意点

- 予約は、3営業日前までにお願いします。
- 予約は先着順とし、1年先まで受付可能です。

【団体お申込みアドレス】

✉ info@mtas.go.jp

### 交通案内

- 所在地 東京都千代田区霞が関3-8-1虎ノ門ダイビルイースト1階
- 開館時間 10時～18時
- 入館料 無料
- 休館日 月曜日（月曜日が祝休日となる場合はその次の平日休館）  
年末年始（12月29日から1月3日）  
※3月第1週の日曜日は臨時休館
- 電話番号 03-6257-3715
- 最寄り駅 東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」3番出口より徒歩1分  
東京メトロ丸ノ内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」A13出口より徒歩5分  
東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ駅」A2出口より徒歩5分
- 近隣施設 国会議事堂、憲政記念館、文部科学省情報ひろば、  
千代田区立日比谷図書文化館、日比谷公園、虎ノ門ヒルズなど

\*専用駐車場はございません。大型バスをご利用の場合は、別途ご相談ください。

企画展・館内イベント・地方巡回展などの最新情報は当館ホームページや公式Xでご確認ください。



領土・主権展示館  
NATIONAL MUSEUM OF  
TERRITORY AND SOVEREIGNTY

<https://www.cas.go.jp/jp/ryodo/tenjikan>  
X @ryodoshukan X アカウントはこちら

島を見ると  
日本と世界が見えてくる



2025年4月リニューアルオープン予定



領土・主権展示館

NATIONAL MUSEUM OF  
TERRITORY AND SOVEREIGNTY

内閣官房 領土・主権対策企画調整室

# 利用 メリット

## Merit 1 学習指導要領に 対応



副教材や学習指導案が少なく指導が難しいとされる領域・海洋に関する教育。  
領土・主権展示館では学習指導要領に応じて日本の領域や海洋について学ぶことができます。

## Merit 2 実感できる 体験型展示



イマーシブ技術や動画を活用した体験型展示により、  
日本の島々をめぐる状況が身近なものとして実感できます。

## Merit 3 総合学習や探究の 授業ニーズにも対応



日本の島々をめぐる状況を一つの例として、現在の国際情勢について児童生徒自ら考える総合学習や探究の授業ニーズにも対応します。  
未来の社会の担い手として、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えいくための資質・能力の育成に寄与します。

### 2025年4月リニューアルオープン（北方領土・竹島・尖閣諸島の紹介中心）

#### ④ イマーシブ・シアター



海に入って  
いるみたいッピ！



#### ③ ヒストリー・ ウォール



3つの大画面上にアニメーション映像を上映し、北方領土・竹島・尖閣諸島の歴史を大スケールで実感。

#### ① オープニング動画

日本の領土の成り立ちや日本の領土をめぐる現在の国際情勢などを説明し、展示館の設置目的や狙いなどを解説。



イマーシブ・シアター

オープニング動画

#### ⑤ 地球型映像装置など



大きな地球型映像装置を使って、授業で取り上げるべき内容を学習指導要領に沿ってわかりやすく解説。領土パズルなどもある子ども向けコーナーも開設。

映像を見ながら  
楽しく勉強できるよ！



尖閣諸島のイメージキャラクター  
アルバちゃん

#### ⑥ 日本政府の取組み

厳しさを増す国際情勢の中で、領土を保全し、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を維持・強化するための政府の取組の方針を説明。



#### ② 基本情報

北方領土・竹島・尖閣諸島の各ブースにパネルや短編動画、展示品が設置されていて、各島々の歴史や現状について、基本的な知識を学習することができます。



※①～⑥は順路を指しますが団体コースによっては省略する場合もあります。  
※各展示の名称は、変更する場合があります。

### 2025年夏～秋拡張部分オープン（日本の国土／領土・海洋全般）

#### デジタル日本地図



江戸時代から明治時代の地図を用いて、日本列島の形や国土に関する認識の変化を感覚的に理解できるように解説します。



#### 3面スクリーンシアター



3面のスクリーンで多様な日本の国土や自然、また、日本の領土が確定してきた歴史を解説します。



#### 虎ノ門ダイビルイースト



虎ノ門金刀比羅宮側

入口 (外)

入口 (内)

展示館本館  
(4月オープン)

入口 (内)

歩道

外堀通り



多様な実習を  
展開出来るよ！



レクチャー（講義）、ワークショップ（生徒の交流・対話、体験学習）、ライブラリー（自習学習）等の多様な実習形態に対応